



目指せ！プロフェッショナル資格

CFP®試験合格への道



秦野 稔さん

株式会社ライフプラザパートナーズ
(神奈川県)

2017年11月「金融資産運用設計」「不動産運用設計」「ライフプランニング・リタイアメントプランニング」「リスクと保険」「タックスプランニング」「相続・事業承継設計」合格

2018年 6月 CFP®資格認定

2級FP技能検定から 一気呵成に攻略して全課目合格

CFP®試験の定番問題や重要問題は、Myページの「CFP®試験 過去問ピックアップ解説!」で詳しく解説しています。

Myページ

<https://members.jafp.or.jp/>

MY SUCCESS POINT

2級FPのテキストを加工、
自分なりの受験対策本に

“金融のよろず相談屋”目指して

私は保険会社、資産運用会社などを経て、現在、保険代理店で営業をしています。サラリーマン時代は会社の看板と名刺の肩書で難なく仕事を進めることができましたが、会社組織を離れて個人事業主となってからは、自分が相手（お客様）にどのように役立つことができるのかを示すことの重要性・必要性を感じるようになりました。また、これまで培ってきた漠然とした金融知識を、頭の中できちんと整理して相手にわかりやすく説明することの重要性・必要性を感じ、FP資格の取得を決めました。

まずは、2017年1月に市販の2級FP技能検定用のハンドブックと問題集を購入。ハンドブックをひと通り読んだうえで問題集を2～3回繰り返し読み、2017年5月に2級FP技能検定を受検し、合格しました。受検後に合格の手応えがあったので、AFP資格認定のための研修と並行して、6月ごろからCFP®試験の準備を始めました。とりあえず目標は高く、全部まとめて受けてみて、落ちた課目は次に受け直せばいいくらいの気持ちで、最短の2017年11月試験での全6課目の合格を目指したのです。

まず日本FP協会のFPテキスト(6課目)を購入しひと通り読みました。その後8月から11月の試験までは、日本FP協会の問題集を過去3年、6回分の6課目の問題集を3回転させようと計画を立てましたが、実際には2回転しかできませんでした。とにかく過去問をこなし、同じような問題が出たときに絶対に落とさないようにすること、実際の時間と同じ時間で問題を解くことを心がけました。残念ながら60歳を過ぎると記憶力が落ちます。忘れないうちにもう一度くり返す反復練習のような学習を心がけました。間違ったところやわからないところは、FPテキストも参考に2級FPのハンドブックに書き込みをしたり貼り付けをしたりして、過去3年分の問題でわからないことがないようにつづけていきました。こ

2020年度 第1回CFP®資格審査試験

6月14日(日)
6月21日(日)

詳細は協会ホームページ
(<https://www.jafp.or.jp/>)
をご覧ください

のハンドブックは書き込みや貼り付けで1.5～2倍近くの厚さに膨らんでしまいましたが、自分なりのCFP®試験受験用テキストになりました。受験直前には1冊にまとまったこのハンドブックがとても役に立ちました。

誰もがそうだと思いますが、仕事をしながらの受験は学習時間の確保が難しく、私も平日はせいぜい2時間ほどしかできませんでした。それでも1年か、長くても2年で全課目合格すると目標を決めていたので、土・日・祝日は1日中集中して勉強しました。これまで運用部門勤務が長かったため、「金融資産運用設計」は抵抗ありませんでしたが、逆に「不動産運用設計」と「相続・事業承継設計」はなじみがありませんでした。それでも苦手、得意、関係なくまんべんなく取り組むようにしました。

試験はとにかく時間が足りなくなるものです。わからない問題はとりあえず後回しにする、迷った問題はマークしておき後で時間があれば戻る、考えてはダメ。そんなルールを決めて乗り切り、結果はなんとか全6課目合格となりました。

合格して、やった！という気持ちと、これがスタートだから、より一層精進しなければいけないという気持ちとが入り交じりました。自分の得意な金融資産運用設計、リスク管理（保険）、ライフプランニング分野に加え、将来的には、相続、贈与、遺言、遺産分割、民事信託などを扱うことができるような資格取得も目指し、“金融のよろず相談屋”として、人のために役に立つ、貢献できるような生き方をしたいと考えています。

体験談登壇者募集!! /

CFP®試験の合格体験エピソード、勉強法などをお寄せください。①会員番号(必須) ②氏名③昼間の電話ご連絡先④ご自身の体験(形式は自由)を明記のうえ、Eメールにてご応募ください。採用の方には、編集出版課よりあらためてご連絡いたします(追加取材をさせていただく場合がございます)。なお、採否のお問い合わせにはお答えしかねます。悪しからずご了承ください。

体験談送付先 → journal@jafp.or.jp
件名は「合格体験談」係